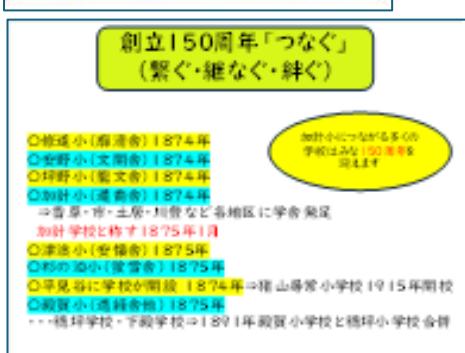


今年、皆さんには大きなミッションがあります。それは、加計小学校が創立150周年を迎えるということです。どういう意味かというと、「加計小学校が150回目の誕生日を迎える」ということです。みんなで盛大にお祝いしましょう。



最後にこの写真を紹介します。写真の両端に移っている石の柱は、今も加計小の校門として使われていますよ。これも今から59年前に作られたそうです。こうしてみると、加計小学校の歴史がずっとつながっていることがわかります。その150年目に私たちがいるということです。

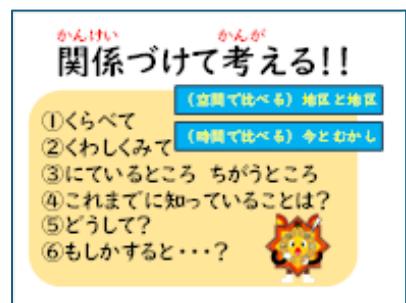


新しい1年が始まりました。春休みはどうでしたか。朝、校門で皆さん元気に登校してくれてとてもうれしかったです。さて、今年も加計小学校の目標はこれです。みんなで頑張っていきましょう。

そして、これが最初の校舎です。今から114年前の写真です。この校舎でもたくさんの子どもたちが学んでいました。写真の校庭に見える木がたくさんありますが、おそらくこの中の2本が今も校庭にある桜の木ではないかなと思います。

まったくことがわかります。つまり、加計小校区のすべての元の学校が始まって150年たったというとてもおめでたい年ということになります。この地図にあるように、加計地区にはたくさんの地区があります。

どの地区にも加計小につながる歴史があります。



そこでいよいよ今年の大ミッションの発表です。

この1年をかけて、加計小の子どもたちと先生方で「つながろう加計プロジェクト150」というミッションに取り組みましょう。まだ内容は何も決まっていません。これから皆さんのが考えを出し合い、地域の皆さんにも喜んでもらえるようなプロジェクトができるることを楽しみにしています。

昨年度同様「関係づけて考える」ということで力をつけながら、このミッションに取り組みましょう。「地区と地区を比べる」(空間で比べる)、「今と昔をくらべる」(時間で比べる)という見方を使ういろんなことが発見できると思います。

大ミッションに加えて、俳句作りと本との出会いの2つのミッションも続けます。たくさん俳句を詠み、百句苑にかぎりましょう。また、目標冊数を決めましたので、学校でもおうちでもたくさんの本を読みましょう。学期ごとに皆さんのがんばりを聞かせてもらいたいと思っています。

では、みんなで力をつけながら、このミッションをクリアできるように頑張っていきましょう。



令和7年4月8日

安芸太田町立加計小学校長 萩原 英子